



# 青き地球を憧れて

令和4年12月23日発行  
電話 2962-7118  
FAX 2962-8297

発行責任者 入間市立東金子中学校長 飯塚 一博 生徒数【1年88名 2年103名 3年104名 青空8名 合計303名】

## 保護者・地域の皆様

81日間の2学期は今日で終わります。いよいよ明日から冬休みに入ります。年末年始は、大掃除や大晦日、お正月に初詣と日本の伝統行事が多い時期でもあります。新型コロナウイルス感染症に注意しながらも、家族や親戚が集まり一緒に過ごす時間が増えることと思います。ぜひ、そのような時間を大切にいただければと考えています。そして、生徒や保護者・地域の皆様がよい年を迎えられますよう願っております。また、来年も東金子中学校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願い致します。



## 終業式の話 12月23日 一部抜粋

皆さんも知っての通り、今年11月から12月にかけてサッカーワールドカップが中東のカタールで開かれました。日本代表は、「新しい景色を」をスローガンに掲げ、ベスト8を目指して大会に臨みました。そして、世界のサッカー界をリードしワールドカップ優勝経験があるドイツ、スペインを相手に、大金星を2つもあげた快進撃には、目を見張るものがありました。特にスペイン戦では、サッカーを通じて「我慢すること」と「最後まであきらめないこと」の大切さを改めて教えてもらいました。グループリーグで日本は、ドイツに勝ちコスタリカに負けて、1勝1敗でした。スペインに勝たなければ決勝トーナメントには行けない状況でした。



スペインは優勝候補で、世界ランキング7位、日本は24位です。世界の多くの方は、スペインが勝つと考えていました。しかも試合前半は0-1で負けていました。しかし、後半のわずか5分間で2得点し、劇的な2度目の逆転勝利をつかみました。特に、三苫選手の決勝アシストは、ゴールラインをわずか1ミリ残してパスを繋げ、ボールをゴールへと導くことができました。もし、あそこで「もう間に合わない。ボールは出てしまう。」とボールを追うことをあきらめていたら、決勝ゴールはありませんでした。しかも、前後半を通じて日本のボール支配率はわずか17%で、試合時間90分間ほとんどが忍耐と我慢の時間でした。この勝利は、自分たちを信じてあきらめず粘り強く守り、組織力を生かして少ないチャンスをものにした結果でした。試合後、2点目を入れた田中選手はインタビューの中で、「ドイツとスペインに勝っても強くなったとは思わないが、自分たちは強いと信じるのが大事だ。」と語っていました。残念ながらベスト8進出はなりませんでしたが、世界に勝っていけるという「新しい時代」を表現することができました。

3年生は、今が我慢のしどころです。自分を信じて4月に「新しい景色」を見るためにあきらめず勉強を頑張ってください。1・2年生は新しい1年を迎えるにあたり、どんな景色を見たいか考えて来年1年間の目標を立ててください。

## アンサンブルコンテスト 11月10日

狭山市民会館で第46回アンサンブルコンテストが実施されました。日頃の練習の成果を発揮し、アンサンブルらしく調和のとれた美しい演奏を披露することができました。木管3重奏が**金賞**を、管打楽器8重奏が**銅賞**を受賞することができました。木管3重奏は、40周年記念式典で演奏してもらいました。

## 生徒会選挙 11月18日

自分たちの手で来年度の東金子中学校を更に発展させたいと考え、多くの生徒が立候補しました。また、朝の選挙運動や立ち会い演説会では、大きな声で自分の意見を堂々と話すことができていました。3年生は3年後には選挙権を持つことになります。そこで、今年度も市役所から選挙で使う本物の記載台と投票箱をお借りして、実際の投票に近いかたちで行いました。

## 入間市防災訓練 11月13日

本校は緊急避難場所・避難所となっています。防災訓練では体育館を会場として訓練が行われました。  
さん・さん・さんがボランティアとして参加しました。

## 入間市音楽会 11月17日



3年1組と2年3組が学校の代表として参加してきました。バッハザールは2回目だったので、落ち着いて合唱コンクール以上の発表ができました。

## いじめ0宣言

いじめ防止に取り組む強化期間に向けて生徒会が中心となり、生徒一人一人が「いじめ0宣言」を考えました。また、それを基に「いじめのブレーキ誰掛ける？」というスローガンを作成しました。現在昇降口に掲示しています。



## 薬物乱用防止教室 11月22日



埼玉県警の非行防止指導班の「あおぞら」の皆さんを講師にお招きして行いました。健康教育の一環として、薬物や飲酒、喫煙等に関する問題について考える機会としました。

## FMチャッピーいるまっ子ラジオ放送局

小中一貫教育の取組の一環として参加しました。小学6年生から中学生には、「中学校での勉強について」や「成績」について、また、「先輩と後輩の関係」について質問が出ました。中学生は、これまでの自分の経験をもとにして丁寧に答えていました。また、東金子中学校の特徴として、「チャイムが鳴らないので自分たちで時計を見て生活する習慣が身につくこと」や「合唱コンクールに力を入れていること」を挙げていました。小学生は、中学校が楽しみな様子でした。

## 全校朝会 表彰関係

- 入間地区発明創意工夫展 優秀賞： さん
- 優良賞： さん さん さん
- 入間市発明創意工夫展 優良賞： さん さん さん さん
- 読書感想文コンクール 特選： さん
- 入選： さん さん さん さん
- 献血推進ポスターコンクール 所長賞： さん さん
- 埼玉の建設産業ポスターコンクール 埼玉県知事賞： さん 銀賞： さん
- 銅賞： さん
- 第46回埼玉県アンサンブルコンテスト 金賞： 木管3重奏 ( さん さん さん )
- 銅賞： 管打楽器8重奏 ( さん さん さん さん さん さん さん さん )
- 防犯ポスターコンクール： 佳作 さん 入選 さん
- 納税についての作文： 優秀賞 さん